

令和5年度 第8号

ぼらんていあだより

No.426



第2回とよた子どもの支援ネットワーク交流会が 開催されました

テーマ ヤングケアラー

～知っていることと知ってほしいこと～

浅井真奈美氏（臨床心理士、公認心理師）を講師に迎え「ヤングケアラー ～知っていることと知ってほしいこと～」をテーマとした講演会が豊田市福祉センターで開催されました。

参加者は、子ども食堂運営スタッフをはじめ子どもの居場所づくり運営団体、とよた市民福祉大学修了生・受講生、民生委員児童委員、計44名が参加されました。今回も、運営代表者だけでなくそのメンバーの方々も多数参加されました。

とよた子どもの支援ネットワーク交流会 とは？
ボランティア活動分野の中で「子育て支援」「子どもの健全育成」があります。子ども食堂運営団体、子育てサークルなど市内で活動中の団体方をお誘いし、活動上有益となる情報や共通のテーマを掲げた講演会などを催しています。

12月6日(水)午後1時より「子どもの居場所についてあらためて考える」と題し講演会を催します。講師は実績のある西野博之氏をお招きしました。今後もグループ皆さんがステップアップできる企画をしていきます。



今回の内容をスタッフ全員と共有したいです。これからは言葉の掛け方も考えていきたいと思えます。

ヤングケアラーとネグレクトの危機感のとらえ方の違いがよく分かった。

ヤングケアラーという言葉だけは知っていましたが今回初めて実際の状況など詳しく知ることができました。とても分かり易いお話しでした。

身近にはないと思っていたので、驚きの内容でした。本人が発信しにくい現状を知り、サインを見逃さないよう努力したいです。

写真は講演会の様子です。

これらのご意見はアンケート内容の一部を掲載させていただきました。

ちょこボラさん
必見!

収集・整理ボランティア活動 リーフレット完成♪



配布開始!

自分のために、誰かのために、何かしてみたい！
…そんな方に一度は手にとって欲しいです。
従来の冊子タイプでなく、手に取って気軽に見ることが
できるリーフレットタイプにしました。

社協ホームページ「とよたぼらんていあ広場」から見ることもできます。社協の本所・支所・出張所で配布しています。お気軽にお問い合わせください。



ボランティアセンターの対応事例

～ ボランティア活動の中にボランティアの助けを～

きっかけ あるボランティアグループは地域で多世代の集まりを運営しています。スタッフのAさんは、参加の方々に美味しい珈琲を飲んでいただきたくて、珈琲の淹れ方を調べながらチャレンジを繰り返していました。Aさんは内気でおとなしい性格でしたが、その一生懸命な姿に周りもエールを送っていました。グループ代表者から「彼女の頑張りを応援したいけどどうしたらいいかな…」と相談がありました。

ボランティアセンターの対応等 その状況を知ったボランティアセンターは、「珈琲講座」ができるボランティアBさんの存在を思い出しました。さっそくBさんに相談したところ、とても喜んで引き受けてくれました。実はBさんはコロナの影響で「珈琲講座」をずっと開くことができず意気消沈していたのです。Aさんを含むグループメンバーが参加して「ドリップ式珈琲の美味しい淹れ方講座」を開きました。これを機に、内気だったAさんは珈琲の淹れ方に自信が持て、とても前向きになり、ボランティア活動の次のチャレンジを始めたこと近況報告をいただきました。



今回の事例から…

ボランティア活動仲間の頑張りを応援するために外部のボランティアの力を借りることで、みんなが元気になれる結果となりました。

また、コロナだから…と登録更新をしないまま諦めているボランティアさん、いらっしやいませんか？

次のボランティアニーズはあなたの元に届くかもしれませんよ♪

(左写真) Bさんの珈琲講座の一場面。自分たちがいつもの方法で淹れた場合とより美味しくなる方法で淹れた場合で味比べをしています。

◆ 問い合わせは、豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター（4ページ下段に記載）



社協登録ボランティアグループ紹介！

今回は芸能ボランティアに登録されている「のの花」を紹介しします。ギター演奏と歌でデイサービスの訪問活動を行っています。

芸能ボランティア登録グループ のの花

活動日、活動場所、活動内容について教えてください。

デイサービスセンターのご依頼で、訪問させていただきギター演奏と歌で利用者の皆さんと一緒に楽しんでいます。東郷町や瀬戸市にも出張訪問したことがあります。現在は夫婦二人で活動。打ち合わせや練習はもちろん自宅です。

活動を始めたきっかけを教えてください。

平成 20 年（2008 年）発足当初はもっと多くのメンバーがいました。細く長く続けて今年で 15 年目。現在は、夫婦二人でギター演奏をして利用者の皆さんと一緒に歌います。利用者さんと自分たちの年代は同年代ですから選曲もしやすいですよ。

長く続けるコツは？

お互いに信頼していることでしょうか。夫婦で活動しているので、ボランティア活動や演奏についてよく意見交換をします。夫婦だから言いたいことを言うので、熱くなることもあります。結局、それがプラスになります。ボランティア活動に関しては、夫婦、というよりは、仲間ですね。

一言コメントをお願いします！

（勇さんより）今年で米寿を迎えましたが、8×8=64なので、気持ちは64歳のつもりで活動をしています。
（スエ子さんより）夫に引っ張ってもらって今日までやってこれました。行かなきゃ！って思うと、これがやりがいになるんですね。



（写真上）デイサービスでハーモニカ演奏を披露する野中勇さん。ギター演奏もお得意です。

（写真下）ご夫婦で演奏中の様子です。左が奥様のスエ子さん。まさにおしどり夫婦芸能ボランティアですね。



芸能ボランティアに関する問い合わせは、豊田市社協ボランティアセンターへ（4 ページ下段に記載）

クイズコーナー

日本の名字で一番多く使われている漢字は？

- ① 藤
- ② 木
- ③ 橋
- ④ 田



はがきにクイズの答えと必要事項を全てご記入の上応募してください。クイズの正解者の中から抽選で3名の方に「500円分の図書カード」をプレゼントします。

63 〒471-0877

豊田市錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会

ボランティアセンター
「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢
- ⑥職業
- ⑦「ぼらんていあだより」の入手方法
- ⑧「ぼらんていあだより」で取り上げてほしい内容、ご意見・ご感想など

第6号の答え: **ある**
今号の答えは第9号で♪

当選発表は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます

12月28日(木) 締切(当日消印有効)

毎月定期開催♪

使用済み切手・ベルマーク・発送作業 ボランティア活動!

豊田市福祉センター3階交流コーナーでは様々な活動を行っています。
どなたでも予約なしで参加できます。

使用済み切手&ベルマーク整理作業

(使用済み切手の周りを切る作業、
ベルマークを切り取り仕分ける作業)

毎月第1木曜日あるいは金曜日
午前10時～正午

★12月7日(木) ★1月11日(木)

ぼらんていあだより発送作業

(たよりを折って封筒に入れる作業)

毎月中旬～下旬(曜日不定)
午前10時～正午

★11月24日(金)

★12月21日(木)

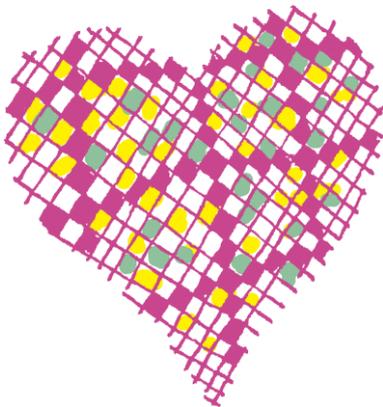
「ボランティア活動」を知ろうシリーズ⑤

ボランティア未経験者からの質問です

ボランティアってどんなことするの?

あなたならどんなふうに答えますか?

このシリーズは社協が学校で
開催する「ボランティア講座」
で提供する資料を記事にまとめ
たものです。



ボランティアの基本は、おもいやりの気持ちです。簡単な手
助け、自分らしさから始まる、積極的な地域参加活動です。
難しく考えず、素朴な発想から行動しましょう。
すぐにやれそうなお手伝いをするのが、
「ボランティア」への第一歩です。

例えば…近所の公園で散歩がてらゴミ拾い
犬の散歩のついでに地域の見守り活動
ゴミ出しをしようと

苦労して運んでいる方へのお手伝い

身近なことから気軽に始めてみよう、ボランティア♪

次号はシリーズ最終回です♪お楽しみに!

□■ ぼらんていあだよりに関するお問合せ ■□

社会福祉法人 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター (豊田市福祉センター2階)
〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1 ※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346 メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp/>



「ぼらんていあだより」の発行には共同募金の配分金が使われています。

発行日 令和5年10月28日

(社福) 豊田市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ホームページ

